

平成30年度 がん検診精度管理推進会議開催要綱（案）

1. 目的

がん検診実施主体である市町等と県において、がん検診における精度管理の重要性とそれぞれの役割を認識するとともに、当県の精度管理上の課題を共有化し、具体的な解決策を検討する。

2. 対象

- (1) 市町（課長、担当者等）
- (2) 保健福祉事務所等（保健所長、担当者等）
- (3) 香川県総合健診協会（集団検診実施者）
- (4) 県内の職域における検診実施主体

3. 内容

(1) 精度管理に対する意識統一

がん検診の実施主体である市町関係者（担当課長、担当者）及び各保健福祉事務所等において、精度管理の重要性を認識するため、国立がん研究センターの講師による研修を実施する。

(2) 事業評価チェックリストの遵守

国立がん研究センターが示す事業評価チェックリスト項目の県内における実施状況を確認することにより、県・市町・検診機関それぞれの役割を認識し、チェックリスト項目遵守率を向上するための課題を明確化する。

(3) プロセス指標における課題

香川県及び各市町のプロセス指標の現状値から、目標値・許容値に達していない等の課題把握とその解決のための具体的対策を国立がん研究センターからの助言・提言（他県事例などを踏まえ）のもと、明確化する。

4. スケジュール

1 3時30分～	開会・挨拶
1 3時40分～	国立がん研究センターによる講演「がん検診の精度管理について」 ～香川県データからの課題～ 講師：国立がん研究センター（雑賀公美子氏）
1 5時10分～	香川県からの課題提起と市町・事務所担当者による意見交換 「精度管理上の課題と今後の取組について」
1 5時45分～	国立がん研究センターからの助言
1 6時	閉会

5. 日程及び場所

日程：平成31年3月20日（水）

場所：社会福祉総合センター7階 第1中会議室